

ワカモノ・マニフェスト 2008

2008年10月25日

人口減少社会に突入した今、日本は限られたパイをなるべく公平かつ持続可能な形で配分するための「知恵」が求められています。高齢化によって高齢世代の政治的発言力が増加する中で、持続可能な社会を作っていくためには、若者が声を上げていかなければなりません。

今こそ、世代間格差や若者政策、次世代育成政策について考えるときです。このイベントを、持続可能な日本を作るために第一歩にしたいと考え、ここに『ワカモノ・マニフェスト 2008』を発表します。

1. 持続可能な社会保障システムへの転換

- ①世代間格差の是正
 - 世代間格差是正基本法の制定
- ②ワカモノ社会保障の充実
 - ワカモノへのトランポリン型福祉の拡充
 - 親の所得によらない教育機会の平等
 - 産みたい人が産める社会

2. 再チャレンジ可能な雇用システムへの転換

- ①正社員雇用市場の流動化
 - 同一労働・同一賃金
 - 世代間で利益・負担の再分配
- ②職業訓練支援の充実

3. ワカモノ民主主義の構築

- ①シルバー民主主義からワカモノ世代に取り戻すワカモノ民主主義へ
 - 選挙権・被選挙権年齢引き下げによるワカモノへの投票拡大
 - ワカモノ担当大臣の設置
 - インターネット投票や駅前・エキナカ投票の実現
- ②政治教育・シティズンシップ教育の構築
- ③次世代（孫の世代）にツケを回すバラマキの回避

みなさまと共にブラッシュアップしていきます！！